



2024年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社トリドールホールディングス  
(コード番号 3397 東証プライム市場)  
代 表 者 名 代表取締役社長 栗田 貴也  
問 合 せ 先 取締役 兼 CFO 兼 ファイナンス本部長  
山口 聡  
電 話 番 号 03-4221-8900

## 配当方針の変更および剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更および2024年3月末日を基準日とする剰余金(期末配当)の配当を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 配当方針の変更

#### (1) 配当方針の内容 (下線: 変更箇所)

(変更前)

グループの成長に必要な投資を行うための内部留保の充実を図りながら、業績に応じて安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

さらに、配当性向20%以上、または 調整後配当性向2%以上のいずれかを目標することとしております。

(変更後)

グループの成長のために必要な投資を行うため内部留保の充実を図りながら、業績に応じて累進配当を実施していくことを基本方針とします。

原則として配当性向20%以上を目標としつつ、安定的かつ継続的に配当を実施するため、調整後配当性向2%を下限とし、かつ、特別配当を除き前期以上の配当を行うこととします。

<累進配当>

原則として減配せず、業績に応じて配当額を維持もしくは増配する政策

<調整後配当性向>

配当金総額÷(親会社の所有者に帰属する当期純利益+減価償却費および償却費+その他営業費用-その他営業収益+減損損失+非経常的費用項目)×100

#### (2) 配当方針の変更理由

当社グループは、株主の皆様に適正な利益還元を行うことは重要な課題であると考えております。当社成長と株主還元の更なる両立を目指し、累進配当を実施する方針といたしました。

配当金額の決定においては、事業活動に直接の関わりのない特殊要因を除いた調整後当期利益を配当原資とし、成長に必要な投資を行うための内部留保の充実を図りながら、通期業績の見通しや、成長のための資金需要を総合的に勘案して決定しております。

また、国内グループ店舗でご利用いただける株主優待や、継続保有株主優遇制度などにより、株主の皆様への総合的な利益還元に努めております。

## 2. 2024年3月期 剰余金の配当(増配)

### (1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2023年5月15日公表)	前期実績 (2023年3月期)
基 準 日	2024年3月31日	同左	2023年3月31日
1株当たり配当金	9円00銭	7円50銭	7円50銭
配当金総額	785百万円	—	653百万円
効力発生日	2024年6月13日	—	2023年6月15日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 配当の理由

上記配当方針に加えて、2024年3月期通期連結業績および成長のための資金需要を総合的に勘案し、2024年3月期の期末配当は、前回予想および前期末と比較して1株当たり1.5円増配の9.0円に修正いたします。

また、2025年3月期の期末配当は、当期末と比較して1株当たり1.0円増配の10.0円を計画しております。

以上

上記は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。